

学んで話して楽しいにほんご教室

# 夢気球だより

「夢気球だより」編集部 発行

〒610-0121

城陽市寺田西ノ7-4西邦ビル2階 城陽市国際交流協会内

電話 0774-57-0713

編集者 <西山雅文> niciyama0323@gaia.eonet.ne.jp



## 夢気球発足 満4年

### 第5回総会開催さる

第5回夢気球の総会が2015年4月19日(日)に城陽市国際交流協会の会議室にて開催されました。(出席者15名)

今回は一部、二部の総会で、会員間のコミュニケーションの促進と、総会で決議を要する事業の審議と、2014年度の活動報告及び2015年度の計画案の提示が行われ、二部は支援者、学習者との交流が行われました。冒頭、杉島凱夫代表より2014年度で辞任された、2名の役員の方々へ、長年に亘るご尽力に謝意が述べられました。引き続き、新役員の紹介と運営委員会からのご案内として、



ての案内が有りました。夢気球の規約について、現状に合わなくなつたものについて、一部改定案が提案されました。出席者からの質問としては、将来N・P・O法人を設立する可能性についてはどうなのか、或いは決議を要する案件について現行の出席者の過半数だけでの是非についてのご意見が有りました。これ等については今後、運営委員会で検討課題と致します。なお、新役員の選任と一部規約の改定についての議案について

は、全員異議無く全会一致で承認されました。引き続き、渋谷陽委引き続き、2014年度の活動報告(日本語教室以外の活動報告も含む)の説明が有りました。又2015年度の活動計画案についての提案がなされ、異議なく全会一致で承認されました。

二部は四名の学習者をお迎えし、活発な交流会が行われました。ゲストの方々には、曹英姫さん(韓国出身)、南部茜さん(中国出身)、ペン・ワイイさん(香港出身)、イム・マンヘンさん(シンガポール出身)、日本語が大変上手な学習者の皆さんですが、司会者からどのような勉強をして来られたのか、難しかった事等についての質問に対して、学習者の方々が様々の体験談を披露して頂きました。支援者からも色々な質問や、素晴らしいアドバイスが有りましたが、学習者の人達が共通して感じておられるのは、文法的な基礎を十分に習得し、しっかりと日本語を話したいと云う願望と、いくらか勉強しても難しいのは、日本語の助詞の使い方とかカタカナだと云うのが共通の悩みの方が多い様です。学習者と支援者の双方が日本語学習の難しい面を共有できたひと時だったと思います。大変有意義で、楽しい雰囲気の中、総会も無事終了致しました。(峯松功績)

## 第11回 国際サロン

### 「タイ国で日本語支援」

3月13日(金)、広瀬正和さんと共にタイ国で日本語教育に携わった体験の報告です。題して



「74歳の挑戦」刺激的なテーマです。カンボジア国境に近いシーサケット教育大学から「日本語教育ボランティアに来てもらいたい」と広瀬さんに声がかかり、昨年8月から12月までの半年間、日本語教育に携わった体験の報告です。題して

「卒業生 ケン・チャンさんからのメール」 峯松さん おはようございます。いつもありがとうございます。いろいろほんとにありがとうございます。ケン (原文のまま)

「嬉しいお知らせ」 日本語能力試験 合格者 2014年12月7日に受験し、見事合格されました。おめでとうございます。 N3 ワイアット・ケリーさん N2 ファイン・キム・ジョンさん N2 マ・ジョンオアさん

## 「ぱれっとネシア6」 ライフに出演

3月29日(日)、文化パルク城陽のふれあい広場で「LIFE」を生きる」というイベントに出演し、自分たちの演奏に合わせて日本語で森山直太郎の「桜」と五輪真弓の「心の友」の2曲歌いました。



やかしがその後、地元君のコンビ。他はヴォーカルです。歌唱も、パフォーマンスに力を入れています。グループ名は「ぱれっとネシア6」です。仕事が終わってから毎晩集まって練習したとのことでした。

「心の友」はインドネシアで30年前から広く歌われ続けています。司会から、日本語が上手ですね、とほめられ、誰もがほっと。写真のとおり「ぱれっとネシア6」の初デビューとなりました。(渋谷陽)

### 教室通信

「ぱれっとJOYO」の紹介をします。ぱれっとJOYOのクラスは、日曜日だけではなく、水曜日クラスもありません。皆さん、楽しんでくださいね。今後も新しいクラスが始まりますので、適時紹介して行きます。(編集部)

水曜日 ぱれっとJOYO

火曜日 ぱれっとJOYO

日曜日 ぱれっとJOYO

日曜日 ぱれっとJOYO